

多世代多様な楽しいコミュニティに！



茨木市 西地区 地域活動の活性化に向けたワークショップ

ワークショップニュース vol.2

令和7年1月

「地域をより良くするためには？ 地域のこと、担い手のこと、話し合いましょう」 第2回 ワークショップを開催しました！

西地区では、地域活動の活性化に向けた3回連続ワークショップ「多世代 多様な 楽しいコミュニティに！」を実施しています。2回目の今回は、「地域をより良くするためには？ 地域のこと、担い手のこと、話し合いましょう」をテーマに、西地区の「地域」と「地域活動」それぞれの「これから」と「具体策」について意見交換を行いました。各グループより、これからの地域については、「交流やつながり」「安全・安心」「子どもの居場所がある」「高齢者の活躍の場がある」という方向性と、「あいさつから」「通学路を安全に」「放課後の小学校の開放」などの具体策が、地域活動については、「多世代が気軽に参加」「サステナブルな地域行事」という方向性と、「気軽に集まれる場づくり」「地域活動のコンパクト化」などの具体策があげられました。

また、ワークショップ後のアンケートでは、「めざしたい地域像が同じだった」など共感する意見がありました。連続ワークショップを通じて、みなさんのもやもやが解消して、同じ目標が共有されることが期待されます。



茨木市からの趣旨説明



Aグループ | ふせんに意見をまとめ中



Bグループ | 地図を使って意見整理



Cグループ | 意見をふせんに書き留め整理



Dグループ | ふせんに意見をまとめ中



Aグループ | 意見交換結果の発表



Bグループ | 意見交換結果の発表



Cグループ | 意見交換結果の発表



Dグループ | 意見交換結果の発表

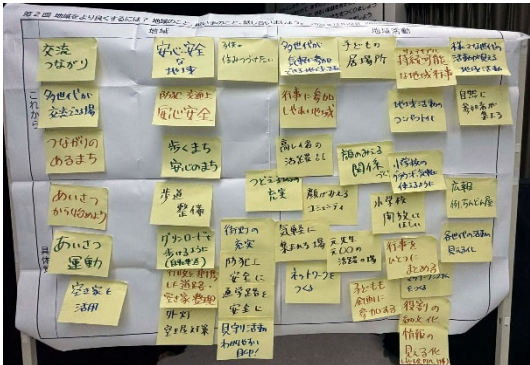
第2回ワークショップ 実施概要

開催日時・参加者

- 日時:令和6年12月22日(日)18時00分～20時00分
- 場所:西公民館大会議室
- 参加者:23名(茨木市等を除く)

プログラム

- ① あいさつ | 西地区地域協議会・田坂会長
- ② ワークショップ開催の趣旨説明・進行説明
- ③ 『地域をより良くするためには？ 地域のこと、担い手のこと、話し合ひましょう』について意見交換
- ④ グループワーク結果の共有、全体での意見交換
- ⑤ 次回の予定、アンケート



〈 ワークショップ全体まとめ 〉

	地域	地域活動
これから・具体策	① 交流 ● 顔の見える地域 ● 交流やつながりのある地域 ● 多世代が交流できて、集まれる場所がある地域 ◇ あいさつ運動・あいさつから始めよう ◇ 顔が見えるコミュニティづくり ◇ 空き家を活用 ◇ 小学校のグラウンドを気軽に使えるように ◇ 気軽に集まれる場づくり ◇ 気軽に集まれる場づくり ◇ 集える場所の充実 ② 安全・安心 ● 安全で安心できる地域 ● 楽しく歩ける地域 ◇ 通学路を安全に ◇ 歩道整備 ◇ グリーンロードを歩行者が安全に歩けるように自転車道を整備 ◇ 見守り活動に分かりやすい目印づくり！ ◇ 行政と連携した道路・空き家管理 ◇ 街灯の充実・空き家対策 ③ 子ども ● 子どもが住みつづけたいと思う地域 ● 子どもの居場所のある地域 ◇ 放課後の小学校を開放してほしい ④ 高齢者 ● 高齢者が活躍する地域 ◇ 元先生、元〇〇さんの活躍の場づくり	⑤ 気軽に参加できる地域活動 ● 自然に参加者が集まる地域活動 ● 行事に参加しやすい地域 ● 多世代が気軽に参加できる地域活動 ◇ 各世代のネットワークをつくる ⑥ 持続可能な地域活動 ● サステナブル（持続可能）な地域行事 ● 様々な世代の活動が見える地域活動 ◇ 行事をまとめる ◇ 地域活動のコンパクト化 ◇ 役割を細分化 ◇ やりたり人とやってほしい人をつなぐマッチングシステムをつくる ◇ 子どもも企画に参加する ◇ 情報を見える化する（こども会、PTA、行事） ◇ 各世代の活動を見える化する ◇ 周知をしっかりと行う
		● = これから ◇ = 具体策

次回、第3回ワークショップは1月19日(日) 18:00～
「みんなが楽しく暮らせるこれからの地域活動について考えましょう！」
をテーマにワークショップを行います。

